

公開質問状

令和2年1月11日

〒649-2621

和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見 4089

すさみ町長 岩田 勉 殿

謹啓 新春の候、貴殿に於かれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。町の長として、日ごろの町政運営に係るご尽力に対しまして、先ずは敬意を表します。

弊社は「国賊は討て」をスローガンの下、世に蔓延る不正・不条理を正し、国益と国民の権益を守る活動をしております敬天新聞社と申します。弊社の活動は三十年間に及び、現在では常時ホームページ「敬天ブログ」、毎月発行「敬天新聞」紙面、そして街頭演説によって行われています。これまで、多くの悪徳企業、悪徳政治家、詐欺師などを糾弾し、不正を暴いてきました。その結果、事件化して捜査当局の検挙に繋がるなど、各界で一定の評価を得ているものと自負しております。以後お見知りおきの程、宜しく願い申し上げます。

さて今般、公開質問状を送らせて頂きましたのは、弊社が一年半以上も前から不正迫及を行って来ました(株)ASK代表取締役の駒井裕氏が、すさみ町との間で平成28年8月に町有地3万83㎡の土地売買契約および3077㎡の町有地を借りる契約を交わし、平成29年2月の町有地3万6千94㎡の土地売買契約を合わせた広大な土地の権利者となった(株)ASKが、即座に旭電業(株)に貸し付けて多額の利益を上げ、太陽光発電所として稼働されていることについて、町長たる貴殿の見解を明確に示して頂きたいからです。ご承知の通り、既に議会において議題に上り、住民より監査請求も行われておりますが、貴殿の答弁は問題の本質から反れており、到底納得できるものではありませんでした。

そこで弊社として以下の通り質問を致しますので、ご回答くださいますよう宜しく願い申し上げます。

【 質 問 】

- (1) 町議会「平成29年第4回9月定例会」の一般質問において、大竹範和議員が町有地売却について質問した際、貴殿は「太陽光発電事業を行いたいのので町有山を購入したいとの話があり、今後利用価値が見込めない土地であり、町としてのメリットは大きいと考えて売却した」と答弁していますが、「購入したいとの話」が誰からどのような経緯であったのか詳しく教えてください。また、平成26年に設立され実績の乏しい(株)ASKとの間で契約に至った経緯を詳しく教えてください。
- (2) 平成29年6月頃、和歌山県田辺市内の「居酒屋しんべ」で、上田順太町議会議員（当時）と太陽光発電関係者らと会食しましたか？ その際、上田氏が飲食代約18万円を支払ったとの情報がありますが、接待を受けたのではないですか？

- (3) すさみ町が町有地 1000 坪弱を(株)ASK に安価で貸して町に損害を与えているとして、町民から住民監査請求が出されましたが、監査の結果その請求は棄却されました。このことに関して、町議会「平成 30 年第 3 回 6 月定例会」の一般質問で、町民に成り代わって行政に対する疑問を質す立場にあるべき上田順太議員（当時）が、住民監査請求を行った町民側を愚弄し批判するという極めて議会の趣旨に反した発言を繰り返しておりましたが、このとき感想を問われた貴殿は「規則に従い監査委員が棄却の判断をしたというだけ」で（ASK との契約が）何ら問題ないことが証明されたとも受けとれる内容の答弁をしておりましたが、上田順太議員（当時）は、問題と成っている町有地と隣接する土地の所有者であり、その自分の土地を太陽光発電事業者「旭メガソーラーすさみ発電(株)」に貸し付け、賃料 200 万円を得ています。その上田順太議員（当時）が監査委員の一人として加わっていたそうですが、事実であれば公正な監査であるとは到底いえず、第三者による厳正な調査を改めて行うべきだと思いますが、貴殿の見解を示してください。
- (4) 貴殿が、町有地売却を巡る議会の質疑応答における発言の中で、「右翼の新聞ですか？ 何だか知らんけど」などと、問題提起をしている媒体を蔑視するような発言をしていましたが、これは何を（どこの誰を）指して言っていたのですか？ 参考のため具体的に教えてください。
- (5) そもそも町有地の売買金額が妥当かどうか以前に、すさみ町が契約を交わした(株)ASK 代表の駒井裕氏は、嘗て京都駅前開発で巻き起こった同和地区問題と暴力団抗争をはらんだ、血で血を洗う利権抗争に巻き込まれ名を馳せた人権団体「崇仁・協議会」会長の川村眞吾郎氏の元部下であり、川村氏は弊社の取材に対して、これまでの駒井裕氏の経歴について以下のように述べています。
- ①駒井氏は双子の弟と共に指定暴力団・六代目山口組（現・特定抗争指定暴力団）の傘下組織・極心連合会の元構成員であった。
 - ②かつて川村眞吾郎氏の団体と対立関係にあった同和団体代表・中口寛継氏を殺人目的で二度襲撃し、重傷を負わせている（殺人未遂）。
 - ③駒井氏に襲撃され重傷を負った中口寛継氏も、そのような被害に遭った事を認めている。
 - ④駒井氏は現在も極心連合会のメンバーと密接な関係を保ち、すさみ町で得た収益の一部を上納していた。
- 以上の証言から、すさみ町が行った(株)ASK 代表駒井裕氏との契約は、昨今の社会情勢を踏まえれば、地方自治体として極めて問題であると思いますが、町長の見解を示してください。
- また住民団体から(株)ASK が暴力団関係者であるのか問われた際に、調査したが問題なかったと回答しているようですが、問題ないとする合理的根拠を開示してください。
- 川村氏の証言や弊社の記事が嘘であるという前に、京都府警や然るべき各所に問い合わせ、誠実かつ明確な回答を求めます。
- (6) それでも、川村氏の証言や弊紙の記事が取るに足りない虚偽であるというならば、なぜ町長として弊社に対し訴えを起こさないのですか？ 問題を直視せず(株)ASK を擁護する貴殿の真意が理解できませんが、何か金品でも貰ったのですか？

主たる質問は以上です。

貴殿は既に議会での答弁で解決済みと思っているかもしれませんが、町民の多くは納得していません。それは貴殿が今の安倍政権のように、問題の本質から目をそらし、のらりくらりと疑念をかわし、ただ時間の経過と風化を待っているようにしか見えないからだと思います。

特に本件と暴力団関係者との関連性については、全く疑惑は晴れていません。よって町民が抱いている不安を払拭する意味においても、地方自治体のトップとして真摯な対応をお願い申し上げます。目先の利益よりも町民の為に公平・公正かつ誠実な町づくりを第一義として、今後の町長としてのご活躍とすさみ町の発展を切に願っております。

尚、誠に勝手ながら本書簡到達後十日以内にご回答くださいますようお願い申し上げます。

また、公共性に係る問題であることを踏まえ、貴殿の見解を包み隠さず弊社の新聞、ブログ等で掲載させて頂き、疑念が払拭するまで更なる追及を続けていく所存でありますことを申し添えておきます。

敬白

敬天新聞社 社主 白倉康夫 拝



〒335-0013 埼玉県戸田市喜沢 1-28-43

tel: 048-229-0007 fax: 048-242-5858